



この人

2等空尉 中嶋 敏博
 北部防空管制群 警戒通信隊
 熊本県 昭和59年生まれ
 防衛大学校卒 第51期生

北部防空管制群 警戒通信隊

北部航空方面隊の警戒管制任務の中核たる自動警戒管制システム(JADGE)や各種通信網等の維持整備を担当する部隊です。

—「立志篤行」日本を守るために—

—自衛隊を目指したきっかけは何ですか

実家の近くに陸上自衛隊の駐屯地があり、また親戚にも陸上自衛官がいて、自衛隊は比較的身近な存在だったため、早い内から将来の選択肢の1つとして考えていました。最終的には、高校3年の時に地方協力本部の方から防衛大学校の説明を聞き、親から自立し、自分を鍛え、日本を守る一員になりたいという思いが強くなり、決心しました。

—どのような時にやり甲斐を感じますか

現在取り扱っているJADGEには大きな不具合が起きない設計になっているのですが、以前配置されていた下甕島では扱っていた機材のトラブルが多かったので整備屋としては、機材に障害が発生した時に、状況を把握し、故障の探求、原因の特定、そして迅速に障害を復旧させるころにおもしろみがあり、やり甲斐を感じます。

—モットーや好きな言葉は

「立志篤行」というのが座右の銘です。国防という志を立て、日本のためにという熱き思いを胸に、日夜勤務に励んでいます。

—これからの目標は

せっかく米軍のいる三沢基地に赴任したので、本格的に英語の勉強を始めて、いろいろな場面で流暢な英語を話せるようにになりたいですね。

—自衛官を目指している人へ一言

自衛官と言えば、戦車乗りや船、潜水艦乗り、パイロットや航空管制官等の花形職種に注目が集まると思います。実は私も当初はパイロット志望でした。しかし、決して表舞台に立つ事の無い後方職域の職種でも、やり甲斐を感じ、誇りを持てる仕事はたくさんあります。是非とも後方職種にも目を向けてください。

V i v a ! 後方 ! !

